年間授業計画　新様式例

高等学校 令和７年度（３学年用） 教科　　工業　　科目 建築実習

教　科：工業　　科　目：建築実習　　単位数：　3　単位

対象学年：第　　3 学年　　建築・大工コース

使用教科書：（ 実教出版「新版建築実習１、新版建築実習２」　　）

教科　工業　　の目標：

【知識及び技能】建築の各分野に関する基礎的な知識と技術を身につけ、建築の発展と環境・資源などとの調和の取れたものづくりを合理的に計画し、実際の仕事を適切に処理する技術を身につけている。

【思考力、判断力、表現力等】建築に関する様々な技術に関する諸問題の適切な解決をめざして、自らが広い視野から思考し、基礎的な知識と技術を活用して適切に判断し、その結果を的確に表現し伝える能力を身につけている。

【学びに向かう力、人間性等】建築に関する様々な技術について、主体的に興味・関心を持ち、その改善・向上をめざして意欲的に取り組むとともに、社会の発展に役立つ技術開発を積極的に学ぶ態度を身につけている。

科目　建築実習　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
用途に応じた工具の正しい選定や使用方法の知識を習得し、安全に配慮した作業方法の技術を身につける。実習に関する基本的な概念や基礎的な知識を理解し、実際のものづくり現場で活用することができる技術や知識を身に付ける。	学習したことを論理的に考えたり、分析したりして、総合的に判断できる。 目的に合わせた表現方法や製作材料を選択することができる。 作業の内容や工夫した点などを次回に活かすことができる。	工具の正しい選定や使用方法に主体的に興味関心を持ち、安全に配慮して意欲的に作業に取り組む態度を身につける。 班やグループでの協力関係を大切にし、協働的に取り組むことが出来る。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時間
一学期	小屋組の製作 【知識及び技能】 用途に応じた道具の正しい選定や使用方法の知識を習得し、安全に配慮した作業方法の技術を身につけさせる。 作業工程・方法を理解し、精度の高い作品を制作させる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習したことを論理的に考えたり、分析したりして、総合的に判断させる。 目的に合わせた表現方法や製作材料を選択させる。 作業の内容や工夫した点などをFORMSで回答させる。 【学びに向かう力、人間性等】 道具の正しい選定や使用方法に主体的に興味関心を持ち、安全に配慮して意欲的に作業に取り組む態度を身につけさせる。 班やグループでの協力関係を大切にし、協働的に取り組ませる。	・小屋組の製作 ・一人１台端末を活用した報告書作成	小屋組の製作 【知識及び技能】 用途に応じた道具の正しい選定や使用方法の知識を習得し、安全に配慮した作業方法の技術を理解する。 作業工程・方法を理解し、精度の高い作品を制作できる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習したことを論理的に考えたり、分析したりして、総合的に判断できる。 目的に合わせた表現方法や製作材料を選択することができる。 作業の内容や工夫した点などをFORMSで回答でき、次回に活かすことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 道具の正しい選定や使用方法に主体的に興味関心を持ち、安全に配慮して意欲的に作業に取り組む態度を身についている。 班やグループでの協力関係を大切にし、協働的に取り組むことが出来る。	○	○	○	36
二学期	小屋組の製作 【知識及び技能】 用途に応じた道具の正しい選定や使用方法の知識を習得し、安全に配慮した作業方法の技術を身につけさせる。 作業工程・方法を理解し、精度の高い作品を制作させる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習したことを論理的に考えたり、分析したりして、総合的に判断させる。 目的に合わせた表現方法や製作材料を選択させる。 作業の内容や工夫した点などをFORMSで回答させる。 【学びに向かう力、人間性等】 道具の正しい選定や使用方法に主体的に興味関心を持ち、安全に配慮して意欲的に作業に取り組む態度を身につけさせる。 班やグループでの協力関係を大切にし、協働的に取り組ませる。	・小屋組の製作 ・一人１台端末を活用した報告書作成	小屋組の製作 【知識及び技能】 用途に応じた道具の正しい選定や使用方法の知識を習得し、安全に配慮した作業方法の技術を理解する。 作業工程・方法を理解し、精度の高い作品を制作できる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習したことを論理的に考えたり、分析したりして、総合的に判断できる。 目的に合わせた表現方法や製作材料を選択することができる。 作業の内容や工夫した点などをFORMSで回答でき、次回に活かすことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 道具の正しい選定や使用方法に主体的に興味関心を持ち、安全に配慮して意欲的に作業に取り組む態度を身についている。 班やグループでの協力関係を大切にし、協働的に取り組むことが出来る。	○	○	○	42
三学期	小屋組の製作・道具の手入れ 【知識及び技能】 用途に応じた道具の正しい選定や使用方法の知識を習得し、安全に配慮した作業方法の技術を身につけさせる。 作業工程・方法を理解し、精度の高い作品を制作させる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習したことを論理的に考えたり、分析したりして、総合的に判断させる。 目的に合わせた表現方法や製作材料を選択させる。 作業の内容や工夫した点などをFORMSで回答させる。 【学びに向かう力、人間性等】 道具の正しい選定や使用方法に主体的に興味関心を持ち、安全に配慮して意欲的に作業に取り組む態度を身につけさせる。 班やグループでの協力関係を大切にし、協働的に取り組ませる。	・小屋組の製作 ・道具の手入れ ・一人１台端末を活用した報告書作成	小屋組の製作・道具の手入れ 【知識及び技能】 用途に応じた道具の正しい選定や使用方法の知識を習得し、安全に配慮した作業方法の技術を理解する。 作業工程・方法を理解し、精度の高い作品を制作できる。 【思考力、判断力、表現力等】 学習したことを論理的に考えたり、分析したりして、総合的に判断できる。 目的に合わせた表現方法や製作材料を選択することができる。 作業の内容や工夫した点などをFORMSで回答でき、次回に活かすことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 道具の正しい選定や使用方法に主体的に興味関心を持ち、安全に配慮して意欲的に作業に取り組む態度を身についている。 班やグループでの協力関係を大切にし、協働的に取り組むことが出来る。	○	○	○	27 合計 105